

事業所名

放課後等デイサービス第2琳琳

支援プログラム

作成日

R6 年

7 月

13 日

法人（事業所）理念		障害児の意思及び人格を尊重し、適正な支援を行う為に必要な人員を確保し、社会適応訓練を個々の特性や環境に合わせて行っていく。								
支援方針		子供の家庭環境や精神状態、障害の特性を理解した上で、その子が学校や社会に出る為に必要な能力を身に付けられるよう努めていく。また、保護者と連携を図り、家庭環境も視野に入れ支援を行っていく。								
営業時間		平日 土曜・長期	13 9 時	30 00 分から	17 15 時	30 00 分まで	送迎実施の有無	あり	なし	※家庭の事情により必要に応じて要相談
支 援 内 容										
本人支援	健康・生活	・小さな心身の異変に気付けるように観察を行い、規則正しい生活のスキルを習得出来るよう支援する。								
	運動・感覚	・イヤーマフ等を活用し、感覚過敏に配慮した支援を行っていく。 ・活動の中で遊びを通し、体を動かし身体の維持、向上を図り、月2回の体育館活動による粗大運動や個々に必要な微細訓練、リトミックを通してリズム感等を習得。								
	認知・行動	・個々の特性や認知の偏りやズレで生じる行動障害を予防し、一緒に確認を行っていく。								
	言語 コミュニケーション	遊びの中で適切な言葉使いを身に付けられるように声掛けをしていく。また、言葉の不明瞭さなどへは繰り返し支援しつつ、他者とのやり取りの仕方や相手の話を傾聴する。あるいは出来るような場面を作り、声掛けを支援していく。								
	人間関係 社会性	その場のルールに沿って活動出来るよう支援しつつ、トラブルになった際は、状況に応じて気持ちを尊重しながら一緒に解決策を考えていく。他者との距離感（パーソナルスペース）について理解出来るよう説明を行っていく。								
家族支援		家族の困り事を把握し、適切な支援を行いつつ、生活リズムの安定の促しや生活状況の確認をしていく。				移行支援		日頃より、各学校と情報共有を図りつつ、中（高）へ上がる際には、移行先との共有も行っていく。		
地域支援・地域連携		・近隣の方への挨拶 ・地域の福祉資源や関係機関との連携を図る				職員の質の向上		毎月の会議による研修の実施、外部講座		
主な行事等		プール、花見、BBQ、山登り、買い物支援、クリスマス会、リトミック、体育館活動、正月初詣、避難訓練、防災訓練、防犯訓練								